

目的別ショートカットまとめ(第33回)

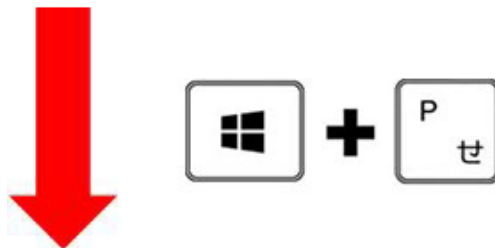
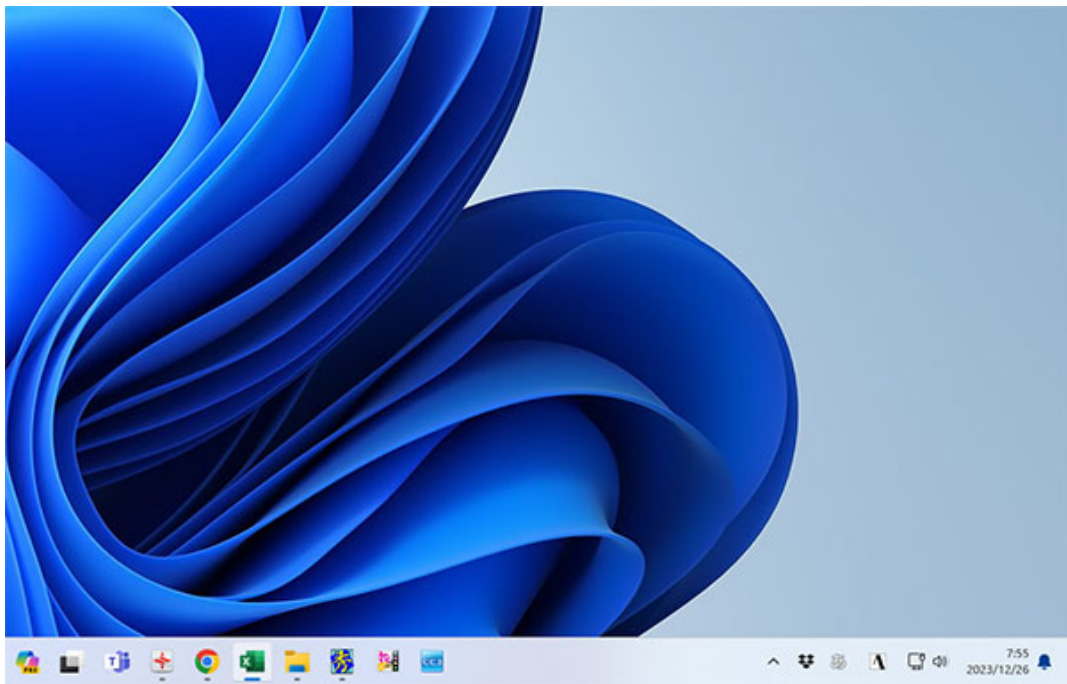
【デスクトップ編】2画面表示のときに使いたい
ディスプレイ間のウインドウ移動術

2024.02.13

この連載では、仕事で使える便利なショートカットキーを紹介していく。今回は、マルチディスプレイやデュアルモニターなど、ディスプレイを複数利用しているときに便利なショートカットキーを紹介する。プレゼンをするときなどにいちいち設定画面を開かずに素早く切り替えられるので、覚えておいて損はない。今回も、前回に引き続き、「Windows」キーを使う。

マルチディスプレイの出力モードを切り替える

複数のディスプレイを使用しているとき、2つの画面で同じ情報を表示する「複製」と別の情報を表示して画面を広く使う「拡張」を切り替えることができる。PC画面のみ(メインディスプレイのみ)やセカンドスクリーンのみも選べる。





「Windows」キーを押しながら「D」キーを押すと、マルチディスプレイ出力モードの切り替え画面が表示される

この後は、「↑」「↓」で選択し、希望のモードがアクティブになったところで「Enter」キーを押せばモードが切り替わる。「↑」「↓」で移動できない場合は、「Tab」キーを押すと移動できるようになる。複数のウインドウを開いて参照しながら作業したいときは「拡張」、プレゼンなどで手元のディスプレイと閲覧用のディスプレイで同じ画面にしたい場合は「複製」を選ぶとよい。

ディスプレイ間のウインドウ移動を素早く行うコツ… 続きを読む